

平成22年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	1. 下水道施設(汚水)維持管理費						
項	1. 総務管理費	細事業名							
目	3. 下水道施設管理費	担当課・係	下水道課		(執行課: 下水道課)				

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)		財源内訳	諸収入						一般財源
要求額	11,000	116,874		要 求	11,000						105,874
決定額				決 定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/公共下水道接続世帯へ支援するとともに、公共							
	【特定事業場の水質管理に関する業務】	施策体系コード	05-02-06-20-10			事業番号	263-1			
	工場・事業場の製造工程等で人の健康及び生活環境に被害の生ずるおそれのあるものを含んだ汚水を排水する法律で定められた施設を有する工場・事業場である「特定事業場」から、公共下水道へ排水される水質について管理を行う。	総事業費	1,512,151千円			事業期間	平成18年度～平成22年度			
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
			41,000	41,000	53,000	1,232,151	145,000			
		(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条								

< 事業に関する説明 >

<p>(事業の説明)</p> <p>汚水管及び中継ポンプ場並びに、人孔ポンプ等の下水道施設の維持管理、老朽化した汚水柵や取付管の補修、下水道台帳の整備、下水道用地の管理を行う。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>当市においては、市民の90%以上が下水道を使用している現在、市民の文化的生活の一助として、排水能力を確保ししゆ溜沼の浄化を促進するため下水道施設の維持管理を行う。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>中継ポンプ場や人孔ポンプの定期的な点検により、施設が常時良好な状態を保つことにより、排水能力を維持することができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>